

地方創生 九州宣言2024

～ 九州から日本を明るく、元気に ～

我が国は、本格的な「人口減少時代」に突入している。

人口減少は、将来的には社会保障制度の維持に多大な困難が伴うなどの「社会問題」であるのみならず、労働力人口の減少や消費の縮減などにより、生産力や市場規模の縮小をもたらし、経済力の低下を招く「経済問題」でもある。

これらの問題を官民それぞれがしっかり認識した上で、強い危機感を共有し、この愛すべきふるさとに生きる人々やこれから生まれてくるこどもたちのため、夢や希望に溢れた社会の実現を目指して、これまで以上に本腰を入れて課題解決に取り組んでいくことがこの時代に生きる我々の使命である。

九州地域では、合計特殊出生率や圏域内に人口がとどまる割合が高く、また、世界の成長センターであるアジアに近接する地理的な優位性を保持している。さらには、「新生シリコンアイランド九州」として半導体関連産業の投資が進んでいるほか、農業産出額で全国シェア2割を誇る「フードアイランド九州」としての存在感も高まっている。

こうした背景の下、我々は、「九州はひとつ」の理念を掲げ、官民一体となって、観光施策や少子化対策を含む次世代育成、生産性を高めるデジタル化・DXの加速化などの取組を進めてきた。

我々は、これまでの取組を磨き上げ、九州地域が持つポテンシャルを活かし、日本の地方創生を牽引するという基本理念を掲げ、5つの重要な視点と4つの横断的な視点を共通認識として取り組んでいく。

さらに、官民が双方のリソース（人・資金）を集中し、九州地域の変革と持続的な発展に向けて、スクラムを組んで広域で連携することによってより大きな効果を創出する「QXプロジェクト（九州トランスフォーメーションプロジェクト）」に挑戦し、様々な分野で躍動する九州をさらに前へと押し進め、九州から日本を明るく、元気にしていくことを、ここに宣言する。

令和6年10月22日

九州地域戦略会議

共同議長 河野 俊嗣

共同議長 倉富 純男



重要な視点		横断的な視点	
I	経済活性化推進	DX推進	広域交通ネットワーク
II	フードアイランド推進		
III	安全・安心推進		
IV	グリーン成長推進		
V	こども政策推進		

QXプロジェクト	
①	九州・山口ベンチャー支援 PJ
②	新生シリコンアイランド九州 PJ
③	子育てランド九州 PJ
④	九州Maas PJ
⑤	サイクルツーリズムの聖地・九州 PJ
⑥	防災・減災DX PJ
⑦	「九州の食」輸出促進 PJ

※プロジェクト名は仮称